

アフガニスタン

生命の水を求めて 中村哲と共に

国際NGOペシャワール会理事 藤田 千代子 氏

12/9^土

13:00~16:00

- ・ 開場 12:30
- ・ DVD上映 13:00
- ・ 開演 13:30

【参加費】

500円

要予約

定員
220
名

【会場】

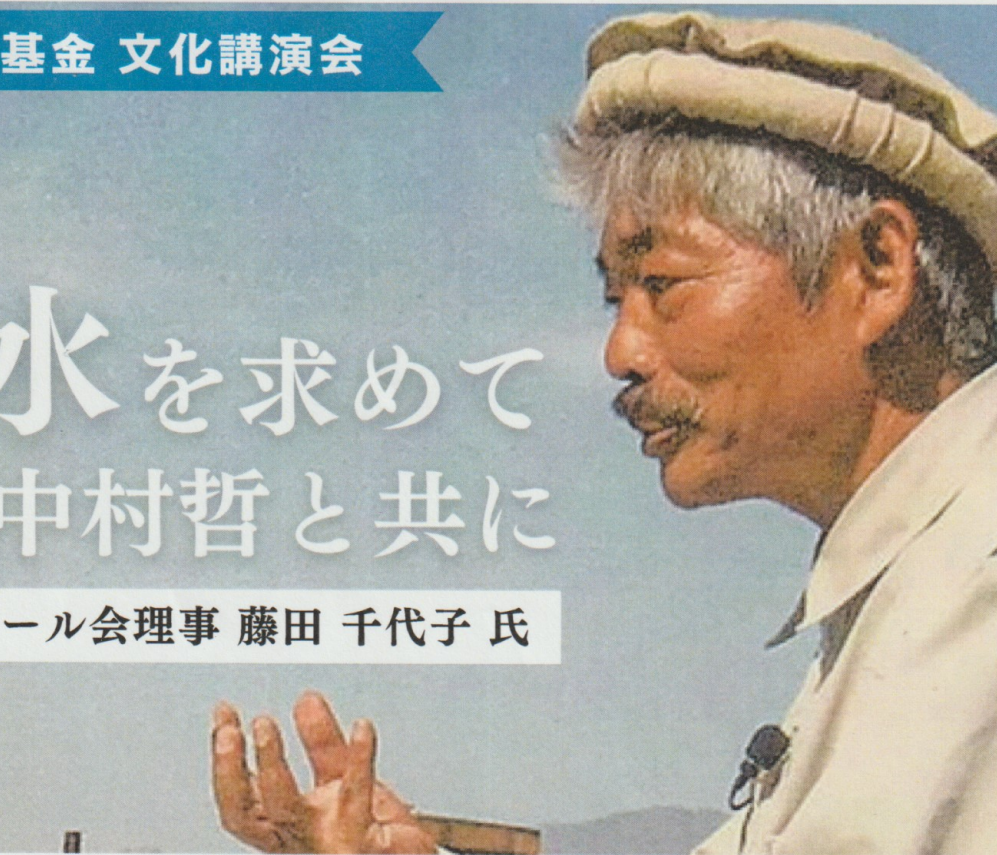
秋田しらかみ看護学院 講堂
能代市落合字下悪土120

しらかみ地の塩基金とは

しらかみ地の塩基金は、代表者 丹波望の提供原資（妻 故澄江氏へのお花料をベースとしたもの）をもとに、2023年に設立しました。年一度、能代山本エリアで長期にわたって地域社会への貢献を果たしてこられた社会活動家あるいは団体の志に敬意を表し、顕彰を行っています。また、地域の皆様と共に視野を広げ、文化度を増すところみとして、「文化講演会」などを開催しております。多くの皆さんのご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

主催：しらかみ地の塩基金

後援：能代市教育委員会／能代市社会福祉協議会／能代市山本郡医師会／秋田県看護協会 能代山本支部／北羽新報社／のしろ文化学園



パキスタン、アフガニスタンに赴き、両国の無医地区で難民、貧困層の診療活動を行った中村哲師。水不足で悪化する栄養失調、食糧不足、衛生環境……。根本を解決するために「緑の大地計画」を立ち上げ、アフガニスタンに命の水を引く用水路を建設することを決意し、自らブルドーザーのハンドルを握りました。

2019年12月4日、中村哲師は活動途中で武装勢力に襲撃され死去。しかし、中村師の意思・活動はペシャワール会によって、今も続いています。

中村哲師の現地活動を30年にわたり、看護師として、井戸掘り、食糧配給、用水事業等一貫して支えた藤田千代子氏をお招きし、講演会を開催します。

世界情勢が混沌とする昨今、地球に生きる一市民として、考え方・生き方について、多くのヒントが得られるものと期待しております。

講師

藤田 千代子 氏



現地事業体・医療団体PMS（ピース・ジャパン・メディカル・サービス）総院長補佐、PMS支援室長、国際NGOペシャワール会理事。鹿児島県出身。徳洲会病院（福岡市）勤務を経て1990年9月当時中村医師の赴任先であったパキスタン・ペシャワールのミッション病院へ看護師として赴任。以降、医療活動を始め、井戸掘り、食糧配給、その後の用水路事業等、一貫して中村医師の現地活動を支えてきた。1998年日本の寄付でペシャワールに建てられたPMS基地病院（総院長・中村哲）では、院長代理の責務を果たした。2009年、現地の治安悪化のため退避帰国。日本から現地活動を支えている。2022年度、フローレンス・ナイチンゲール紀章受賞者。